

移住イベント出展に係るブース装飾コーディネート等業務委託仕様書

1 委託業務

移住イベント出展に係るブース装飾コーディネート等業務

2 目的

人口減少社会を迎え、このままでは地域の活力低下が懸念されることから、県外の方に佐賀県の魅力を知ってもらい、移り住んでもらうための移住の取組を促進する必要がある。

その一環として、本県ではこれまでも県外で開催される移住フェア等に積極的に出展し、移住を検討している県外在住者との接点を増やす取組を実施している。

移住フェア等は全国から非常に多くの自治体が出展していることもあり、できるだけ多くの来場者と接点をつくるためには、会場内に所狭しと並んだ他自治体のブースの中にあっても埋もれることなく、視覚的にインパクトがあり、かつ佐賀県に対し好感を抱かせるデザインとすることで、来場者の気を引き、足を止めてもらえるようなブースの見栄えにすることも必要な要素であると考えている。

以上を踏まえ、本業務では、佐賀県が参加する移住フェア等で、視覚的にインパクトがあり、かつ佐賀県に対し好感を抱かせるブースとすることで、佐賀県を来場者に強く印象付けるためにブース装飾コーディネート等業務委託を実施する。

3 契約期間

契約締結日から令和7年3月31日（月）まで

4 委託業務の内容

(1) 佐賀県移住相談ブースのデザインコーディネート及び各装飾資材の製作

本業務の趣旨を踏まえ、下記要件及び指定物品の使用を前提に、ブース装飾のコーディネート案を提案すること。（小物類等も含む。なお、提案に際しては、当該提案の狙いやコンセプトが明らかであればよく、佐賀県に関する情報の正確性は求めない。）

また、当該提案に基づき、下記指定の物品を含め必要な物品について、製作すること。

<ブース装飾に関する基本的事項>

① 移住フェア等におけるブースの役割

- ・移住フェア等におけるブースは、主には自治体が出展者となり、移住や他拠点

生活等を検討する参加者が訪れ、当該自治体の情報収集を行ったり、場合によっては移住に向けた活動の相談を行ったりするものである。

- ・このため、合同説明会等のブースのような複数人に対してのセミナー形式とは異なり、各移住相談者と1組（1～2名程度）ずつ対面で着座し、テーブル上の資料等を互いに見ながら移住相談を行う。

② 移住フェア等におけるブース装飾の目的

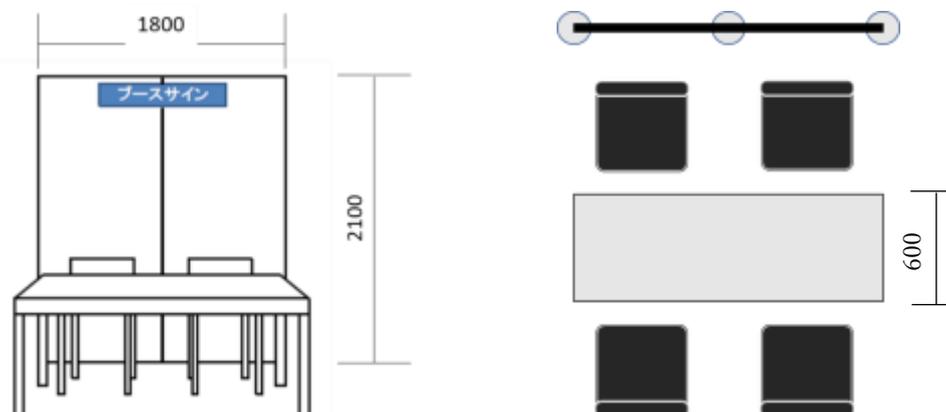
- ・移住フェア等では、全国から多数の自治体がブース出展し、参加者に少しでも関心を持ってもらうべく、各々が自治体の魅力を活かし、趣向を凝らしたブース装飾を施している。
- ・その中において、視覚的にインパクトがあり、かつ佐賀県に対し好感を抱かせるデザインとすることで、来場者の関心を引き、佐賀県ブースの訪問を考えていなかった来場者にも関心を持って佐賀県のブースに訪問してもらえるようなブース装飾を施し、多くの来場者と接点を持つことが目的である。

③ ブースの設備内容及びサイズ

イベントにより異なる場合もあるが、一般的なブースの仕様は下記のとおりであり、当事業にあっては下記の仕様を想定する。

- ・長机 1台 （幅 1800mm×奥行 600mm）
- ・椅子 4脚 （出展者用・相談者用 各2脚）
- ・バックパネル 2枚 （幅 900mm×高さ 2100mm × 2枚）
- ・ブースサイン 1枚 （ほとんどの場合、イベント主催者が設営）

※なお、隣のブースとの間隔はほぼ無く、長机及びバックパネルは隣のブースと接しているものとする。



④ デザインに関する共通要件

- ・ターゲット

20代～40代を主なターゲットとし、移住フェアに来場する幅広い年齢層にも好印象を持たれるよう工夫すること。

- ・訴求ポイント

県内の魅力的な地域資源を訴求すること。例えば、SAGA サンライズパーク（SAGA アリーナ）やレイクサイド北山などの最新スポット、県内各地の温泉地、唐津くんちやバルーンフェスタ・吉野ヶ里遺跡・焼き物産業などの県内各地で息づく文化や歴史、その他、自然が豊かで身近なこと、農畜産物等の地場食材の豊かさなど、多種多様であり県内全域に及んでいる。これらの魅力的な地域資源について、移住検討者に向け分かりやすく伝わるよう、視覚的にインパクトがあり、かつ佐賀県に対し好感を抱かせるデザインであることが望ましい。上記、佐賀の地域資源の一例を記載しているが、上記例以外の地域資源も考えられるため、多様な観点でご提案いただきたい。なお、本製作物は数年に渡って使用予定のため、統計データ等の数値的な要素を採用する場合には、時点修正又は差し替え等が可能な仕様とすること。

- ・デザインの制作にあたっては、コンセプトやメインカラーを揃えるなど、ブース全体の見栄えの統一感を重視すること。

- ・下記のサガスマイルロゴ単体又は横組みロゴのいずれかを必ず使用すること。ロゴのサイズは問わないが、最低限視認可能なサイズで使用すること。

<サガスマイルロゴ>



※1：ロゴデータは、佐賀県移住支援室から提供を行う。

※2：白抜き又は単色でのロゴ使用も可能。

- ・下記指定物品のうち、特に②テーブルクロス、③椅子カバーについては、佐賀県内の市町や県内企業等が出展する際に貸与できるものとするため、県内市町ブースや県内企業ブース等が使用する場合にも支障のないデザインとすること。

<指定物品に関する事項>

① 布ポスター：バックパネルへの装飾を想定。

ア 規格 サイズ / 縦 1200mm×横 1800mm
 色 / フルカラー
 その他 / 防炎加工がなされていること。できるだけ折り目のつきにくい素材が望ましいこと。

イ 数量 4 枚

ウ デザイン仕様

ブース装飾において最も目につきやすい資材であることから、特に来場者へのアピール力が高く、視覚的にインパクトがあり、かつ佐賀県に対し好感を抱かせるデザインであることが望ましい。

なお、コーディネートの提案内容にもよるが、布ポスターだけでなく、チラシや紙ポスター、ポップなどの類と組み合わせて利用する前提のデザインとすることも差し支えない。

② テーブルクロス：長机への装飾を想定。

ア 規格 サイズ / 縦 1400mm×横 3000mm（または同程度のサイズ）
 色 / フルカラー
 その他 / 防炎加工がなされていること。できるだけ折り目のつきにくい素材が望ましいこと。

イ 数量 30 枚

ウ デザイン仕様

長机等に被せて使用するため、絵図や文字情報等を配置する場合は、使用時を想定したレイアウトにすること。

③ 椅子カバー

ア 規格 サイズ / 縦 620mm×横 500mm（または同程度のサイズ）
 色 / フルカラー

その他 / 防炎加工がなされていること。

イ 数量 60 枚

ウ デザイン仕様

折り畳みパイプ椅子等の背もたれに被せて使用するため、絵図や文字情報等を配置する場合は、使用時を想定したレイアウトにすること。

④ スタッフユニフォーム

・ブース装飾の一環として、スタッフのユニフォームの提案、デザイン及び製作を行うこと。

・従来は法被を着用していたが、本業務で製作するにあたり、他出展者との差別化を図るために、法被以外のユニフォームとすることが望ましい。

また、様々なスタッフが季節を問わず着用するものであるため、サイズはフリーサイズとし、Tシャツ（夏時期）や長袖（冬時期）の上からでも着用することができるようなサイズにゆとりのある仕様とすること。

（例）ホッケーTシャツ、ベースボールシャツ等

・素材は、速乾性のある素材にすること。

・製作の数量は、30着とすること。

⑤ ビニール袋（資料配布用）

ア 規格 サイズ / 縦 400mm×横 250mm（または同程度のサイズ）

※A4サイズに対応したものとする

※マチ無しを想定

色 / フルカラー（裏面は印刷なしとする）

素材 / LLD

厚み / 0.08mm程度

その他 / 袋の持ち手は小判抜きとすること。ふくろ本体の色はデザインとなじみのよいものとする。

イ 数量 1000枚（100枚単位で結束して納品すること）

(2) 校正

・デザイン校正 2回

・色校正 2回

(3) 納品

- ・納品物 本事業にて製作した物品及びデザインの入稿データ
- ・納品先 佐賀県地域交流部さが創生推進課移住支援室
- ・納期 令和7年3月31日（月）

5. その他留意事項

- ・本業務で製作する物品の選定や数量、デザイン等については、委託業者の決定後に、県と委託先の協議により決定するものとする。
- ・製作にあたり、第三者（県及び委託業者以外の者）が所有する素材を用いる場合は著作権処理等を行うこと。
- ・受託者が当業務において制作したデータやデザイン、写真、イラスト、文章等一切の著作権（著作権法第21条から第28条に定めるすべての権利を含む）は県に帰属するものとし、県が自由に2次利用できるものとする。ただし、受託者が単に使用する場合には、県と協議するものとする。

6 本業務委託の委託上限額

2,500 千円

7 契約保証金

見積金額の100分の10以上に相当する金額を納付すること。

または、現金の納付に代え、国債若しくは地方債など、佐賀県財務規則第116条第1項により準用する同第104条第1項に掲げる担保を供すること。

なお、佐賀県財務規則第115条第3項第1号・第4号・第7号の規定に該当する場合は、契約保証金の納付を免除する。

8 支払方法

完了払い